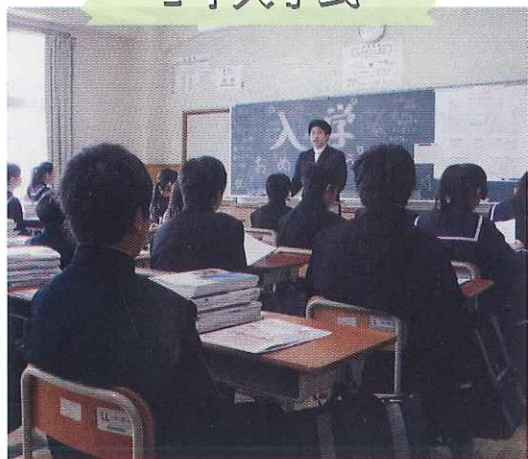


# いほむらの里

平成 29 年 7 月 7 日発行

■編集発行  
静岡市立清水庵原中学校  
PTA 広報部

1年入学式



2年職場体験



未来予測

なりたい自分になる!!

1年宿泊訓練



3年修学旅行



## 今年度の検討事項

### 総務

バザーを含め、各PTA事業における役割分担を明確にするシステムを作り上げます。

### 母親委員

近隣他校との連携を図り情報を共有していきます。

活動内容をもっとPTA会員の皆さんに知っていただくような広報活動を検討します。

### 広報

充実した広報誌を継続して作成するためにどうしたら良いか検討します。

生徒会・学校・地域発行誌と内容の重複がないように情報を交換し、連携を図ります。

### 環境

限られた日程の中でできるだけ調整し、収益金を増やす工夫をします。

### 事業成人部

バザー全体の役割分担を明確にします。

### 学年

体育祭の順送球を、もっと生徒に対抗でき、盛り上がる種目を生徒会実行委員会と協議します。

## PTA4コマ漫画

バザー役員って案外楽しい！



立候補はステキです



注釈1

注釈1...総務・専門部長をやると、翌年から5年間、総務・専門部長が免除されます。

注釈2

注釈2...立候補で決まると、翌年から5年間、総務・専門部長が免除されます。

### ★役員選出の方法。

28年度の役員選出は、最終的にくじで決定されました。業務の多い総務となると、やはり立候補での決定がベストだと思われます。今年度は、役員に時間をとれそうな方に事前にお話をさせてもらい、立候補によって決定することができました。今後も、スムーズに役員が決まるよう、PTA会員に事前にアンケートを実施するなど、対応を検討していきます。

## 校長先生！ようこそ庵原中へ！！

### 《校長先生に質問です》

Q1. もし教師になっていなかったら？  
詩人になりたかった。

Q2. 教師になった理由は？  
自分はこうしてこのような人間になったかを解明するため。

Q3. 好きな食べ物は？  
カツカレー・シュークリーム。

Q4. 好きな音楽は？  
Beatles。

Q5. 中学時代に熱中したことは？  
棒高跳び。



「自ら考える」

校長 大野 哲寛

本年度より、本校に赴任しました大野です。よろしくお願ひします。本校の、歴史と伝統を知るほどに気持ち引き締まる思いです。報徳の精神や三池平古墳には、教育のロマンを感じます。

前任の熊谷先生から引き継いだ本校の重点目標は、「自ら考え、自信を持って行動し、共に高め合う」です。私は特に「自ら考える」が大切だと思ひました。自ら考えることが、仲間との新しい関係を築いていくことにつながるからだと。これまでと同じことをするのなら、考える必要はありません。考えるということは、立ち止まってみるということなんです。これは、とても勇気のいることかも知れませんが、仲間との新しい関係の中で、新しい自分が創られていきます。つまり、「自ら考える」とは「自分を創る」ことなのです。

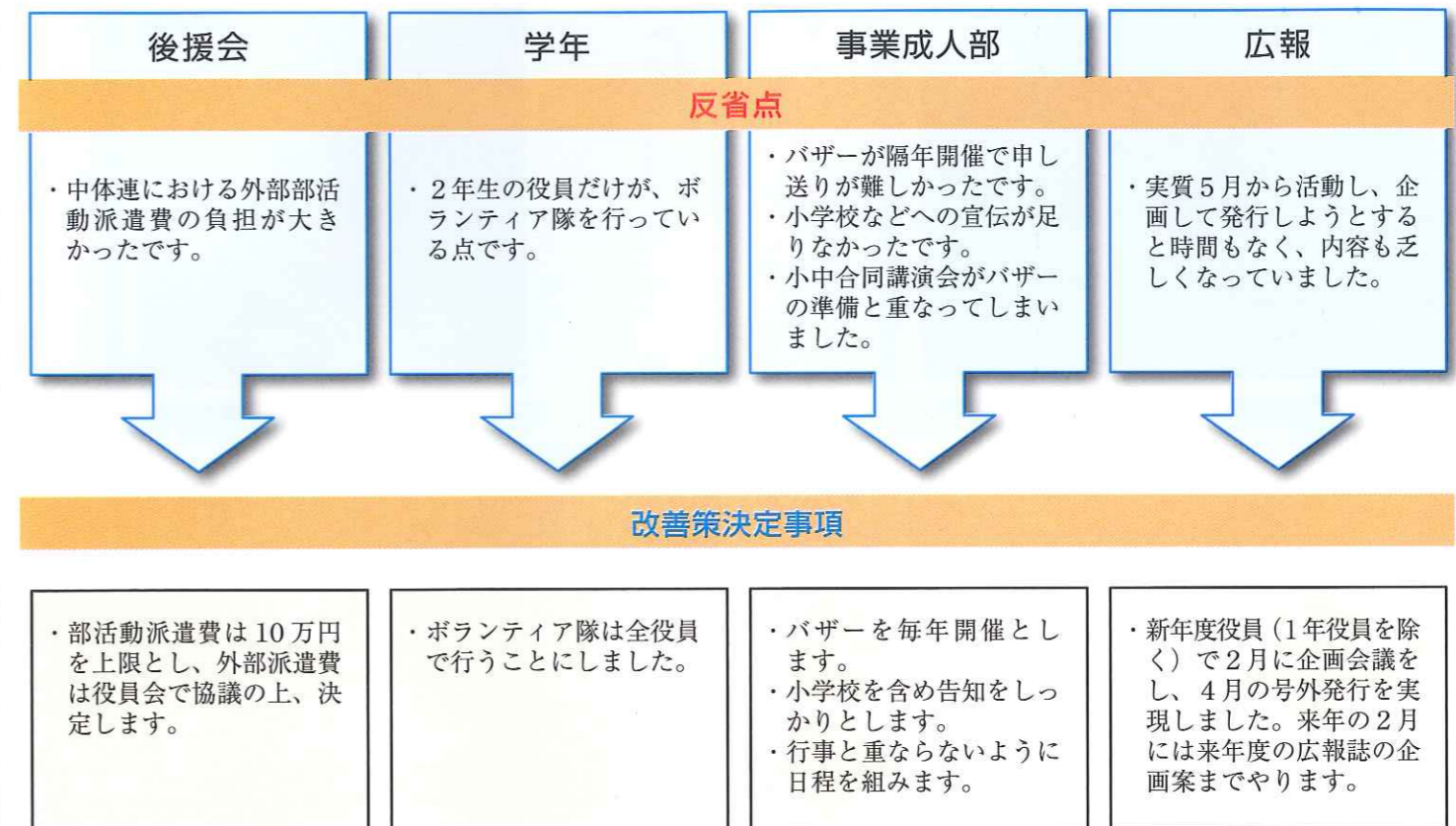
「学ぶとは、違う自分になることだ。」と言ったのは脳科学者の茂木健一郎さんです。「違う自分になる」とは「新しい自分を創る」ことです。変化に富むこれからの社会を生きていくためには、自分の考えを打ち出して仲間と協働していく姿勢、すなわち「学ぶ」姿勢が大切なのです。保護者の皆様と共に、生徒たちの「自ら考える」勇気を後押ししていきたいと思ひます。今後とも学校の教育活動に温かなご理解と、多大なご支援をいただけますようよろしくお願い致します。

# 未来予測 PTAの役割と活動内容を見直す

生徒減少の今後に向けて、変化していく役員と活動

●生徒数が減少していく今後、役割や予算のシンプルでコンパクトな運営にしていきます。

PTA活動は、大変なことが多く、それを嫌々やるよりは、なんとか「楽しむ」もしくは「達成感」を感じられたら、やりがいがあるのではないのでしょうか。それを可能にするために、課題を見つけ、改善を提案したいと思います。



## 29年度PTA役員紹介

会長 望月 智夏



副会長（後援会長）  
草ヶ谷 慎一  
ご協力よろしくお願いします。

副会長  
高田 達之  
ご協力よろしくお願いします。

母親副委員長  
大和 加奈絵  
ご協力よろしくお願いします。

会計兼書記  
大和 佳代子  
1年間頑張ります。

副会長（母親委員長）  
梅田 光美  
前年度に続きお願いします。



1年間、力を合わせて頑張ります！

今年度PTA会長を勤めさせて頂くことになりました望月です。まだ会長と呼ばれることに慣れていませんが、自分にできることをひとつずつやっていこうと思っています。また、今年度よりバザーが毎年開催されますので、ご協力をお願いします。



- Q1. 英語に関わる仕事 / 英語が好きだから。  
 Q2. 3年の夏休み / 学力のレベルが高いから。  
 Q3. 4時間。  
 Q4. 時間がない。  
 Q5. 「がんばれ！」  
 Q6. わからなかった記述問題は単語帳に書く。

時	15	16	17	18	21	22	23
平日	部活			下校	塾	食事	お風呂 就寝
平日	下校	休憩	勉強	食事	勉強	お風呂	就寝

#### 部活動所属する生徒の場合

- Q1. 教師 / 勉強の楽しさを教えたい。  
 Q2. 2年の夏 / 進学校だから。  
 Q3. 4時間半～5時間半。  
 Q4. 特になし。  
 Q5. 「努力を続けることに価値があるよ。」  
 Q6. 寝る前に勉強をするが、夜更かしはしない。  
 食事の前に勉強をする。

時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
休日	起床	朝食	勉強	勉強	昼食	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	就寝

#### ●教科別、勉強の仕方。

- 国語 ・本を読む  
 ・作文の配点が6点なので作文練習する。  
 ・文法はしっかり暗記し、古典は慣れるまでやる。  
 ・本文や問題文をチェックする。  
 ・文章問題をたくさんやる。  
 数学 ・解答できなかった問題や、苦手な課題を繰り返しやる。  
 ・10分考えてわからなかったら解説を読む。  
 ・証明、関数は過去問でやりかたを覚える。

#### ●先生より総評

将来の目標を持って、勉強だけでなくその他の活動も充実させて、今の時間を有効に使うことが大事だということを先輩たちが示しています。勉強時間を確保するために、夜遅くまで起きて勉強をしている様子も見られますが、休日や活動のない日で調整しながら、授業にも集中して取り組めるようにし、休養の時間をしっかりとって健康に過ごすことが大事です。日々の努力と健康管理の積み重ねで「なりたい自分」を作っていきましょう。

- Q1. 教師 / 海外で働きたい！(ALTのような)  
 Q2. 2年生の後期 / 4年生の大学の進学率が高いから。  
 Q3. 4時間  
 Q4. 休日は疲れてやる気が出ないから、平日のあいた時間にやる。  
 Q5. 「面接練習をしっかりとやっておいた方がいい。」  
 Q6. 8年分の過去問題をやって傾向を知る。  
 間違えたら、自分の力で解けるまでやる。

時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
休日	起床	朝食	部活	部活	部活	昼食	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	就寝

- Q1. 医者 / ドキュメンタリー番組で病気で苦しむ子供たちを見た時、医者になって人々を助けたいと思ったから。  
 Q2. 1年の4月 / 医学部進学に有利な勉強ができるから。  
 Q3. 5時間  
 Q4. 大会間近に、思うような勉強時間が取れなかった。  
 Q5. 「4月から受験モードに切替えて勉強して。」  
 Q6. 塾のテキストやテスト問題を繰り返し、解く。  
 勉強することをスケジュール帳にリスト化した。

時	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
休日	起床	朝食	支度	勉強	移動	塾	塾	塾	塾	塾	塾	塾	塾	塾	移動	お風呂 就寝

- 理科 ・計算問題をたくさん練習した方がいい。  
 ・重要語句を覚え、記述問題をやる。  
 ・すべて暗記。  
 社会 ・1、2年の内容を何度も復習する。  
 英語 ・英作文など自分で英文をつくる問題をやった。  
 ・単語帳を作る。  
 ・長文をたくさん練習する。  
 ・ワークをやったり、単語をたくさん書いた。

#### ポイント!

リスト化することによって、何をどれだけ勉強するのか、また、したのかを、目で把握することができます。

## 未来予測 なりたい自分は自分で作る

叶えたい夢を実現するためには、どうしたらいいのか、勉強を頑張って志望校に行く？競技や部活で、結果を出す？限られた時間の中、昨年度卒業した先輩たちがどのように時間を使ったのか、アンケートしてみました。

#### 部活とクラブに所属する生徒の場合

- Q1. 看護師 / 憧れているから。  
 Q2. 3年の夏 / 医療について学ぶことができるから。  
 Q3. 3時間  
 Q4. 部活から帰宅後、すぐに塾に行くこと。  
 Q5. 「もっと勉強しよう！」  
 Q6. 重要語句を単語帳に書く。  
 わかりやすくノートにまとめる。

時	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
平日	部活			下校	夕食	移動	クラブ	移動	休憩	お風呂	勉強	就寝

#### クラブに所属する生徒の場合

- Q1. 未定  
 Q2. 3年の11月 / 今後、競技と勉強との比重に悩んでいた為。  
 Q3. 1時間  
 Q4. 学校から帰宅後、そのままクラブに行くため、十分な勉強時間が取れないこと。  
 Q5. 「あまり遊びすぎちゃだめだよ。」  
 Q6. すき間の時間を有効に使う。単語から覚える。

時	15	16	17	18	21	22	23
平日	下校	勉強	食事	移動	クラブ	移動	食事 就寝

- Q1. 将来就きたい職業、またその理由。  
 Q2. 志望校を決めた時期、またその理由。  
 Q3. 9月以降、1日の平均勉強時間。  
 Q4. 部活動 / クラブと勉強との両立で大変だった事。  
 Q5. 3年4月時点の自分に声をかけるとするなら？  
 Q6. 勉強で自分なりに工夫したこと。  
 図：生活のタイムテーブル

#### ポイント!

競技をやる生徒は、練習前後で食事をとることが大事です!! 練習の前には炭水化物を、後にはたんぱく質を中心に摂取するといいです。ぜひ真似してください。

- Q1. インターネット関連の仕事 / 普段よく使用しているから。  
 Q2. 3年の9月頃 / 情報システム科があり、入りたい部活が強いから。  
 Q3. 4時間  
 Q4. 引退がなく、勉強をする時間が取れない。  
 Q5. 「もっと受験勉強をした方がいいよ。」  
 Q6. 量より質。苦手なことをやる。

時	15	16	17	18				21	22	23	25			
平日	下校	休憩	睡眠	食事	移動	クラブ			移動	食事	お風呂	休憩	勉強	就寝



「天使の楽園」 2年1組 遠藤帆乃香

体験職場：原こども園

私は、憧れの仕事を体験し、とても幸せだと感じると同時に命を守る重大な仕事だと実感した3日間でした。幼い園児とは言葉での意思疎通がうまくいかず、苦戦をした部分もたくさんありました。しかし、先生と純粋な園児との関わりを間近で見ることで、たくさん学べました。  
 自分が一生懸命になれることが仕事になれば、とてもすてきな、と思いました。



「働く時に大切なこと」 2年1組 浅野 凌

体験職場：清水ナショナルトレーニングセンター

僕は、3日間の職場体験を通して、たくさんのことを学びました。特に、あいさつはとても大切だという事です。あいさつの声の大きさか、小さいかで、その人の印象が全く違ってしまふ事がわかりました。また、サービス業のため、常にお客さんに笑顔で接することがとても大変でした。  
 僕は、サッカー部ですが、サッカーの日本代表やプロチームが宿泊する施設で働くことができ、貴重な体験をしました。

「所属クラブで働いて」  
 2年2組 壬生 花世

体験職場：  
 Sports Life AQEA CLUB

私が、水泳選手として通っているこちらの施設では、介護予防運動にも力を入れていて、そのお手伝いをしました。大人の方と運動をしたり、優しい言葉をかけて頂いたり、とても嬉しかったです。

私の将来の夢は看護師です。けがや病気になる前の予防も、もっと医学が進み、一人でも元気で長生きする方が増えて欲しいと思っています。



2年生

## 職場体験



将来の夢に関連する職業を体験する!

5月16日(火)～5月18日(木)

テーマ

社会の風を感じ、働く人の...  
 こだわりを感じよう。

平成28年11月26日  
表彰式の様子。



盾は玄関横のケースに飾られています。

●県PTAコンクール入賞  
今回、初めて第86号・87号・号外を静岡県PTA広報誌コンクールに応募しました。結果、「模範となる優秀な広報誌」と評価され、**全国大会へ推薦**されました。県P連から、第39回全国小・中学校PTA広報誌コンクールへ応募されます。

●きっかけは市コンクールで入賞  
毎年応募しています市PTA連絡協議会広報誌コンクールにて、第86号が**優良賞を受賞**しました。平成5年の2年連続の優良賞受賞から、23年ぶりの入賞でした。

祝「いほはらの里」静岡県代表として全国へ

# 未来予測 私たちがこの伝統を引き継ぐ

庵原中の広報誌から先人の想いを知り、伝統校の大切なものを未来へ...

「いほはらの里」は、昭和50年（1975年）に第1号（B5判4ページ白黒）が文化部（現広報部）より創刊され、本号で第88号を数えています。

●立派すぎる門柱

昭和50年の創刊号には、門柱の設置に携わった方の設置までの経緯が寄稿されています。『予算以内で立派な門柱を』と奮闘されましたが、村議（1961年まで庵原村）から、「立派過ぎる！」とかなりの批判を受けたようです。しかし、先生や生徒達から喜ばれ、全国各地から訪れる視察者から高評価を受け嬉しかったと綴っています。



●校章

庵原の特産、みかんの花と葉をデザインしたもので、昭和63年の耐震工事の際に一旦取り除かれていました。しかし、地域の人達からの復元の要望があり、当時の総務が中心となり、平成2年に改めて取り付けられました。伝統のシンボルを末永く、大事に見守って欲しいという願いが込められています。



●本誌の題字「いほはらの里」

12号から（11号は保管なし）現在の題字を使用しています。どなたの字なのか残念ながら、詳細の記載はありません。

受け継がれているもの

●中庭のタイル

平成元年当時のPTA総務と、施設部で、暑い季節にもかかわらず、張っていただいたものです。



スマホで閲覧できる、かも？

●広報誌をデジタルアーカイブ化へ

庵原地区では、今まで発行された広報誌など、庵原の過去の情景、行事、家庭・学校の環境を記録したものは、貴重な文化遺産であるという発想から、それらを散逸と消滅の危機から守るためのデジタルアーカイブ化の検討が進められています。

デジタルアーカイブとは、広報誌をデジタルで保存しオリジナルの閲覧を減らし、後世に継承するというものです。

本誌も創刊号より紙にて保存されていますが、劣化も見られ、デジタル化が望まれます。しかし、掲載記事に、個人情報や肖像権などの問題があり、残念ながら、早期実現は難しいようです。

こんな庵原中になって欲しい

●昭和に卒業の先輩方より

「覇気に満ちた庵原中」

生徒・教師・PTA・親がしっかりと連携が取れている組織を作ることです。

また、生徒が、道徳心や思いやりをもち、社会のルール・マナーを身につけていることも大事です。そして、生徒が問題にぶつかっても自身で進んで解決できるように、また、そんな生徒を育てることができるとなると嬉しいですね。

「可能性への挑戦」

生徒はスポーツでも勉強でも無限の可能性を秘めています。生徒が興味を示したことを、広い視野で親や兄弟、家族、教師が理解者となり、生徒が、何にでも挑戦できる環境であって欲しいです。

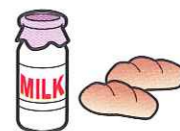
●古き良き時代の思い出

S.Yさん（73歳）

当時、登校に30分、下校に90分かかりました。家が山奥でとても遠かったです。放課後、毎日お腹が空いたので、学校の近くに確か、「三池さん」というお菓子屋さんがあり、安くて大きなコッペパンを買い食いしました。時にはみかん畑の中に入って、みかんを失敬したことも。美味しいみかんを探すのは農家の息子だから上手だと、子供の頃から褒められました。

帰り道にみかん畑があるのは、庵原あるですね！（広報）

庵原中は今年で71周年を迎えます。そこで、会員の皆さんにゆかりの深いお三方から庵原中についてのエピソードを伺いました。



池田 正昭さん（68歳）  
昭和39年度卒業生 吉原在住

社会福祉法人 吉原福祉会 理事長  
（特別養護老人ホームこもれび&吉原保育園運営）

「学校給食の開始・脱脂粉乳とクジラ肉」

高度成長期前の貧しい時代の昭和36年に待ちわびた給食が始まりました。給食で出された脱脂粉乳は今でも話題になるほどのまずさで、牛乳からバターを作った残りの廃棄物が今の牛乳代わりに飲用されていました。

また、鶏肉や豚肉、ましてや牛肉などは全くといっていいほど出てきません。当時はクジラの肉のフライがもっぱらで、これが美味しくて大好きでした。主食は市販品よりちょっと小さめのコッペパンが二つ。女子が残したパンももらって机の上に敷いたビニールに包んで持ち帰り、長い下校途中に道草をしながら、パクパク食べて帰りました。

「初めてのバス通学」

中学3年生のとき、伊佐布経由のバスが吉原まで開通し、バス通学が始まりました。

当時は吉原の同級生だけで30人ほどいて、バスは常に通学・通勤者で満杯状態でした。

今では、考えられないことですが、吉原から伊佐布間の曲がりくねった、いろは坂で、バスは簡単に曲がれず後輪の一部が橋から外れて走っていたから驚きです。

おじゃが

昭和45年度卒業生  
平井恵子さん

「おじゃがを始めて17年」

私は、庵原小学校、庵原中学校出身、当時はバレーボール部に所属していました。同級生には油井文具店の油井さんもいます。「おじゃが」を始めて17年、今までたくさんの庵中生を見守ってきました。昔と比べて、今の子供達はオシャレだなと思います。でも、純粋で素直な所、挨拶がしっかりできる所は全く変わりません。卒業して何年経っても「成人したよ」「結婚したよ」と遊びにきてくれる子供達がいるのを、とても嬉しく思っています。

「部活動について」

私が通った当時、庵原中には、運動部以外の部活動が少なかったです。その頃の私は、身体が弱く、体育が苦手、音楽担当の新村先生の息子さんのピアノ演奏に感動し、音楽に興味を持ちました。当時も保護者から合唱部設立を願う声が上がっていたことを思い出します。

中学時代の部活動は、仲間と共に過ごし、相手を思いやるなど情操教育に役立つのではないかと考えています。

地域を交え、部活動を支えていけるお手伝いができたらと願っております。

## 1年宿泊訓練

清水和田島少年自然の家  
5/17(水)・18(木)



「学校から徒歩で自然の家へ」  
1年1組 望月 優

私にとって、和田島まで歩いて行くのは初めての経験でした。歩くのには予想以上に苦労しました。急な坂道を登るのが大変だったけれど、みんなで到着する事ができ、団結力が生まれた気がします。

京都・奈良  
5/16(火)～18(木)

- 1日目学級コース
- 2日目体験学習
- 3日目タクシー研修



## 3年修学旅行

「歴史を感じた場所」 3年1組 西ヶ谷 和

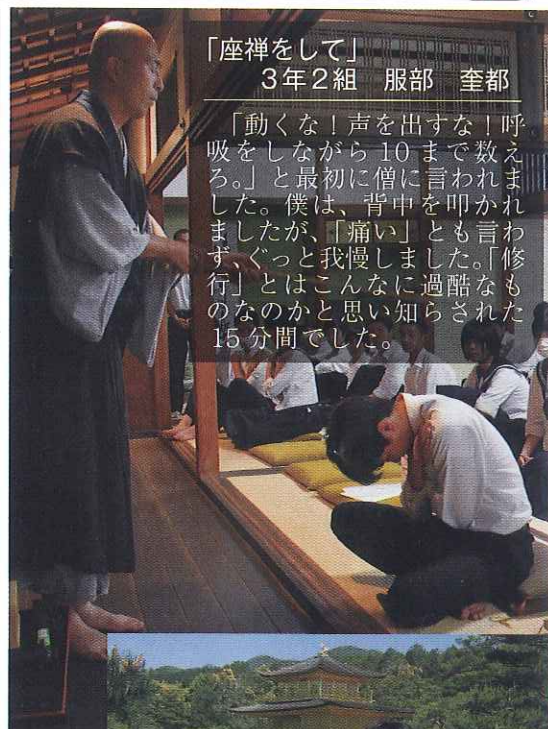
修学旅行の最終日は、タクシー研修でした。大仙院では、豊臣秀吉が歩いた廊下を進むにつれて、物語のように変化していく庭園を見ることができました。大仙院の歴史を五感を使って、感じることができました。

「盛り上がったキャンプファイヤー」  
1年2組 加藤 真希



私は、儀式で火の神に「自由の火」を頂きました。「自由の火」は自分自身の道を歩む力ということです。私もこの火のように、つらい事などがあってもくじけずに、自分自身の道を歩んでいきたいと思いました。

「座禅をして」  
3年2組 服部 奎都



「動くな！声を出すな！呼吸をしながら10まで数えろ。」と最初に僧に言われました。僕は、背中を叩かれましたが、「痛い」とも言わず、ぐっと我慢しました。「修行」とはこんなに過酷なものなのかと思い知らされた15分間でした。

「苦労したカレー作り」  
1年3組 杉山 諒

僕が、カレー作りで特に苦労したのは、火おこしです。誰よりも早く火をおこせたけれど、カレーを作っているとき時に、灰が目に入ってしまった。とても大変でした。しかし、出来上がったカレーはとても美味しく、達成感がありました。



## 編集後記

今号は、「予想・希望・夢」ではなく、近い将来こうなる！というテーマで作成しました。ぜひ、ご意見・ご感想を広報部までお寄せ下さい。次号では、毎年開催となりましたバザーの準備の様子にスポットを当て、会員の皆さんにバザーについての理解を深めていただける内容にしたいと考えております。最後に、取材、原稿寄稿、写真撮影にご協力頂いた皆さん本当にありがとうございました。(壬生)



「落語」 3年3組 西谷 清良

私達は、「時うどん」という話を聞きました。うどんをすすする時の音、しぐさが本物そっくりで、私には本当にうどんを食べているように見えました。落語に、みんなで大笑いし、本物に触れることができて良かったです。



## 広報部役員

部長……壬生 愛  
副部長……篠原由紀子  
岩田美枝 杉山 三保  
小松幸恵 佐野千賀子  
望月みどり 中田 美香  
顧問……中村 雅美  
藤浪万知子

いほはらの里 第八十八号

二〇一七年七月七日 発行

編集発行 静岡市立清水庵原中学校

PTA広報部

印刷 (株)ニシガイ

生徒数 二二二名

家庭数 二〇一

